

デリバティブ取引情報

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごとの決算日における契約額又は契約において定められた元本相当額、時価及び評価損益は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(1) 金利関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	第119期 (2022年3月末現在)				第120期 (2023年3月末現在)			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
金融商品取引所	金利先物								
	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利オプション								
金融商品取引所	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	店頭								
	金利先渡契約								
店頭	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利スワップ								
	受取固定・支払変動	110,664	110,654	△ 1,021	△ 1,021	127,538	125,394	△ 3,396	△ 3,396
店頭	受取変動・支払固定	110,664	110,654	2,295	2,295	127,538	125,394	5,048	5,048
	受取変動・支払変動	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	金利オプション								
	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他								
店頭	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	1,274	1,274	—	—	1,651	1,651	

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

(2) 通貨関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	第119期 (2022年3月末現在)				第120期 (2023年3月末現在)			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物								
	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨オプション								
金融商品取引所	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	店頭								
	通貨スワップ								
店頭	為替予約	493,137	416,969	247	247	453,647	441,630	214	214
	売 建	333,695	61,056	△ 22,530	△ 22,530	385,546	78,009	△ 7,724	△ 7,724
店頭	買 建	255,834	60,837	13,515	13,515	280,274	77,857	5,141	5,141
	通貨オプション								
店頭	売 建	75,505	49,253	△ 2,768	△ 609	212,112	155,841	△ 8,677	△ 2,107
	買 建	75,505	49,253	2,729	909	212,112	155,841	8,213	2,611
店頭	その他								
	売 建	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	買 建	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	—	—	△ 8,806	△ 8,467	—	—	△ 2,832	△ 1,864

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

(3) 株式関連取引、(4) 債券関連取引、(5) 商品関連取引については、該当事項はありません。

(6) クレジット・デリバティブ取引

(単位：百万円)

区分	種類	第119期 (2022年3月末現在)				第120期 (2023年3月末現在)			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ								
	売建	1,000	—	△ 0	△ 0	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	—	—	△ 0	△ 0	—	—	—	—

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。
2. 「売建」は信用リスクの引受取引、「買建」は信用リスクの引渡取引であります。

(7) その他

(単位：百万円)

区分	種類	第119期 (2022年3月末現在)				第120期 (2023年3月末現在)			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
店頭	地震デリバティブ								
	売建	2,050	—	△ 24	—	1,950	—	△ 22	—
	買建	2,050	—	24	—	2,150	—	23	—
	合計	—	—	—	—	—	—	1	—

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごと、ヘッジ会計の方法別の決算日における契約額又は契約において定められた元本相当額及び時価は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

(1) 金利関連取引

(単位：百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	第119期 (2022年3月末現在)				第120期 (2023年3月末現在)			
		主なヘッジ対象	契約額等	うち1年超	時価	主なヘッジ対象	契約額等	うち1年超	時価
原則的 処理方法	金利スワップ	貸出金				貸出金			
	受取固定・支払変動		—	—	—		—	—	—
	受取変動・支払固定		364,756	364,756	3,840		539,125	539,125	4,835
	金利先物		—	—	—		—	—	—
	金利オプション		—	—	—		—	—	—
	その他		—	—	—		—	—	—
金利スワップの特例処理	金利スワップ								
	受取固定・支払変動	—	—	—	—	—	—	—	—
	受取変動・支払固定	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	—	—	—	3,840	—	—	—	4,835

(注) 主として「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第24号 2022年3月17日)に基づき、繰延ヘッジによっております。

(2) 通貨関連取引

(単位：百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	第119期 (2022年3月末現在)				第120期 (2023年3月末現在)			
		主なヘッジ対象	契約額等	うち1年超	時価	主なヘッジ対象	契約額等	うち1年超	時価
原則的 処理方法	通貨スワップ	外貨建金銭債権等	261,245	212,289	△ 22,691	外貨建金銭債権等	330,175	258,141	△ 28,843
	資金関連スワップ		649	—	5		—	—	—
為替予約等の 振当処理	通貨スワップ		—	—	—		—	—	—
	為替予約		—	—	—		—	—	—
	合計	—	—	—	△ 22,685	—	—	—	△ 28,843

(注) 主として「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第25号 2020年10月8日)に基づき、繰延ヘッジによっております。

(3) 株式関連取引、(4) 債券関連取引については、該当事項はありません。



該当事項はありません。